

米国 AHEAD 有識者招聘特別企画
「障害学生支援の新時代へ ～米国の 50 年の経験から学ぶ～」
企画①：実務担当者向け企画

[企画概要・目的]

本企画は、障害のある学生の学修や生活をより充実させるとともに、社会人への移行を支える取り組みを強化し、日本の高等教育における障害学生支援の発展に貢献することを目指しています。

改正障害者差別解消法の施行により、障害学生支援は新しい時代を迎えました。本研修では、米国で 50 年にわたり積み重ねられてきた経験や実践から学び、コーディネートをを行う上で重要となる概念・考え方・実務のあり方を講演やトークセッションを通じて共有します。

「企画①：実務担当者向け企画」では米国での障害学生支援担当者の役割を知ること、各大学や高等教育現場における具体的な支援策を考える機会とします。

[講師]

・ Paul Grossman, J.D., AHEAD Executive Counsel

ポール・グロスマン（法学博士）、米国 AHEAD 執行弁護士

・ Jamie Axelrod, M.S., Director of Disability Resources, Northern Arizona University; past president of AHEAD

ジェイミー・アクセルロッド（修士）、北アリゾナ大学アクセス&インクルージョン部門ディレクター、米国 AHEAD 元会長

[日程]

2025 年 10 月 20 日（月曜日）13 時 00 分 ～17 時 00 分

[場所]

京都大学 吉田キャンパス 国際科学イノベーション棟 5 階 HORIBA シンポジウムホール

<https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/access/>



[対象者]

高等教育機関において障害学生支援のコーディネイト業務を担当している方

[募集人数]

定員 50 名

[参加費]

無料

[申込期間]

2025年9月16日（火曜日）～9月30日（火曜日）正午まで

[申込方法]

申込期間中、以下の申込フォームにて受け付けます。

<https://forms.gle/Q2ozXERKYJWtNr1k7>

※当日は日本語通訳が付きます。

※参加にあたって配慮が必要な場合は、申込フォームにてお知らせください。



[タイムスケジュール(予定)]

13時00分～	受付開始
13時30分～14時00分	プレ企画：JASSO 行政説明
14時00分～14時05分	開会・趣旨説明
14時05分～15時00分	講演 「障害学生支援の専門性 一米国における障害学生支援担当者の役割と求められる能力」
15時00分～15時10分	休憩
15時10分～16時00分	フロアディスカッション
16時00分	閉会
16時00分～17時00分	オプション企画：アフターセッション

[主催]

AHEAD JAPAN（一般社団法人全国高等教育障害学生支援協議会）

[共催]

東京大学 障害と高等教育に関するプラットフォーム形成事業（PHED）

京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）

大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター

筑波大学 ヒューマンエンパワーメント推進局（BHE）

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

[事務局]

京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）

TEL：075-753-5707 MAIL：heap@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

担当者：大前・楠 / 実施責任者：村田